

第一部会（第25期・第7回）

議事要旨

日 時：令和4年12月8日（木）13：00～14：00

場 所：日本学術会議5－A会議室及びオンライン併用のハイブリッド開催

出席者：有田 伸、岩井 紀子、宇山 智彦、大垣 昌夫、大久保 規子、大山 耕輔、岡崎 哲二、勝野 正章、上東 貴志、苅部 直、川嶋 四郎、行場 次朗、栗田 禎子、小林 傳司、坂田 省吾、佐藤 嘉倫、佐野 正博、鈴木 基史、高橋 裕子、高村 ゆかり、高山 佳奈子、谷口 尚子、西尾 チヅル、西田 眞也、野口 晃弘、芳賀 満、橋本 伸也、原 拓志、松井 三枝、松下 佳代、松原 宏、馬奈木 俊介、三尾 裕子、溝端 佐登史、三成 賢次、南野 佳代、矢野 桂司、吉岡 洋、吉田 文、吉田 和彦、吉水 千鶴子、和氣 純子、和田 肇

<議 題>

（1）前回議事要旨の確認

（2）報告事項

- ・第一部活動報告：11月21日の第7回拡大役員会、第一部役員会および国際活動に関する報告
- ・第一部関連学術フォーラム、公開シンポジウムについて（資料2）：学術フォーラム2件、公開シンポジウム23件の開催（予定を含む）について報告
- ・分野別委員会・分科会の活動状況（資料3—1）：各委員会・分科会の活動状況の報告
- ・部附置分科会の活動状況（資料3—2）：部附置分科会の活動状況の報告

（3）「意思の表出」にかかる現況について（資料4）：意思の表出予定の状況報告

- ・申出書に対する第一部役員会からの意見は順次作成し、分野別委員会及び分科会に伝達。その際、部による意見作成上の観点として、過去の関連する提言等との関連、分科会・分野別委員会の枠を超えた課題の共有の可能性、連絡会議等学術会議内の諸組織への貢献可能性、名宛人の明確化、ステークホルダーとの対話の広がりなどの留意を確認。
- ・申出書の提出が期限直前に集中するため、第一部役員会における意見の作成が予定通り進まないことが懸念される。内容に関して十分に精査することは当然であるが、余裕をもってなるべく早めに提出することを依頼。

（4）審議事項：令和4年度第一部審議関連予算の再配分について（資料5）

橋本部長より、令和4年度第一部審議関連予算の再配分について資料が提示され、当面は分野別委員会内での調整をもとに必要額を算定し、拡大役員会で確認・決定する。

（5）その他

なし。

以上